ISSN 0387-3056

THE KEIZAI GAKU

ANNUAL REPORT OF THE GRADUATE SCHOOL OF ECONOMICS AND MANAGEMENT
TOHOKU UNIVERSITY

No. 283 October 2026 Vol. 83, No. 1

Special Issue in Honor of Professor Kenji Mori

Articles

The Issues in the Theory of Exploitation ……Tetsuya Kawamura 1
The Dual Nature of Institutions and the Relationship between Cooperation and Domination : Reconsidering Marx, Levi, and Ostrom ……Jun Matsuyama 13
Equilibrium and Traverse in a Continuous-Time Disintegrated Neo-Austrian Approach ……Kenji Mori 29
"Exploitation" and the Labor Theory of Value ……Takeshi Osawa 51
The Progress of Economic Thought in John Stuart Mill's *Principles of Political Economy* : From the Mercantile System to David Ricardo ……Yoshifumi Ozawa 65
The Genealogy of Japanese Civil Society Marxism and Its Theoretical Origins ……Sheng Fugang 87
Towards a Theory of Capability Dynamics : Preliminary Reflections through the Illustrative Example of Migrants' Lives and the Freedom to Migrate ……Shintaro Tamate 103
Creative Destruction, Diffusion of Technology, and Differential Profit Rates : A Classical-Evolutionary Analysis ……Wang Yangyuzi 117
On Uchida Yoshihiko's Concept of Exploitation ……Takumi Yamaguchi 135
The Emergence of the Fine Ceramics Electronic Components Industry : The Case of Ceramic Capacitors ……Atsushi Hiramoto 153

Professor Kenji Mori : A Chronology and a List of the Published Works ……177

The Graduate School of Economics and Management, Tohoku University

27-1 Kawauchi, Aoba-ku, Sendai, 980-8576, Japan

研究年報 経済学

2026年10月 Vol. 83 No. 1

守 健二教授退職記念号

論 文

川村哲也 搾取理論の課題 …… 1
松山 淳 制度の二重性と協力・支配の関係 ―― マルクス・レヴィ・オストロムの再検討 ―― …… 13
守 健二 Equilibrium and Traverse in a Continuous-Time Disintegrated Neo-Austrian Approach …… 29
大澤 健 「搾取」と労働価値論 …… 51
小沢佳史 J.S.ミルの『経済学原理』における経済学史 ―― 経済学の進歩と重商主義，スミス，リカードウ，マルサス ―― …… 65
盛 福剛 日本市民社会派マルクス主義の系譜とその理論的起源 …… 87
玉手慎太郎 ケイパビリティの動態論の構築のための基礎的考察 ―― 移民の生活と移住の自由を検討例として ―― ……103
Wang, Yangyuzi Creative Destruction, Diffusion of Technology, and Differential Profit Rates : A Classical-Evolutionary Analysis ……117
山口拓美 「自然の搾取」について ―― 高畠素之，内田義彦，新訳『資本論』―― ……135
平本 厚 ファインセラミックス電子部品産業の生成 ―― セラミックコンデンサの場合 ―― ……153

守 健二教授略歴および著作目録 ……177

通巻第283号 東北大学大学院経済学研究科

前　号　目　次

第82巻　第2号（第282号）
2026年3月

論　　文

木　村　史　彦　　決算日が銀行の休日となることが会計数値に及ぼす影響の考察
　　―― 営業上の債権・債務をめぐる会計処理に注目して ――

原　　丈　人　　株式持ち合いはコーポレートガバナンスの旧弊なのか
猪　熊　浩　子　　―― 金融経済優先の仕組みの是正に着目して ――

研究ノート

上　野　　学　　標準監査報酬モデルの信頼性の検討
木　村　史　彦

井　上　貴　裕　　地域医療構想において再検証の対象とされた病院の収益性

研 究 年 報『経　済　学』 投稿要領

2025年1月16日

1. **原稿枚数**　原稿枚数は原則として次のとおりとする。
   【論　　文】 和文の場合，A4判1ページ40字40行で20枚以内。欧文の場合，A4判1ページ70字28行で30枚以内。いずれも注・図・表・参考文献などを含む。
   【研究ノート・調査・資料】 同じく15枚以内。欧文，同じく24枚以内。
   【書　　評】 同じく5枚以内。欧文，同じく8枚以内。
   【記　　録】 論文に準じるが，編集委員会の判断による。
2. **原稿の性格**
   投稿する論文等は，未公刊のもの，かつ，他の学術雑誌等への投稿中でないものに限る。なお，投稿する論文等は，東北大学が機関リポジトリ等を用いてインターネット上に公開する。
   ディスカッションペーパー（TERG Discussion Papers など），ワーキングペーパー（SSRN など），学会や研究会で議論するために公開された資料のうち ISBN または ISSN が付与されていないもの（プロシーディングス，フルペーパーなど），学位論文（機関リポジトリなどでの公開の有無を問わない），並びにこれらに準ずるものは，原則として未公刊として扱う。また，投稿と同時期に，上記の未公刊扱いの形式で公開することは，他の学術雑誌等への投稿中でないものとして扱う。ただし，掲載された論文の転載については「5. その他」の扱いに従うこととする。
3. **受付と提出物**
   投稿は随時，受け付ける。投稿の際には，次の物を電子ファイルで作成し，揃えて edit@grp.tohoku.ac.jp 宛にメールで提出すること。①「投稿申込用紙」，②「論文」，③ 800字程度の「要約」（書評は除く），④ 和文の場合は200語以内の「英文サマリー」，⑤「論文公開の同意書」。
4. **投稿論文の取扱**
   投稿した論文等の採否の決定は，編集委員会の責任において行う。投稿論文の採否の決定にあたっては，本研究科に所属する教授，准教授，専任講師の投稿や招待論文等を除き，査読制度（レフェリー制度）を活用する。なお，採用論文について，投稿者に修正を求めることがある。論文の採否および掲載の巻号については，できるだけはやく通知する。
5. **その他**
   ① 著者は，掲載された論文等を出版物，インターネット等の媒体に転載する場合は，事前に編集委員会に連絡するものとする。
   ② 東北大学大学院経済学研究科に所属する投稿有資格者以外の方が投稿する場合，編集委員会で審査をする。また，1編につき5千円の寄付金を頂戴する。
   ③ 紙媒体での冊子の刊行は行わず，論文等の抜き刷りは作成しないものとする。
6. **問合せ・原稿送付先**
   執筆要綱等，詳細は下記宛にお問い合わせること。
   〒980-8576　仙台市青葉区川内27-1
   東北大学大学院経済学研究科　研究年報『経済学』編集委員会
   E-mail : edit@grp.tohoku.ac.jp

2026 年 10 月 31 日　発行

編集代表者　川　端　　望

発 行 所　東北大学大学院経済学研究科

〒980-8576　仙台市青葉区川内27-1
大学院経済学研究科内　研究年報『経済学』編集委員会

印 刷 所　笹氣出版印刷株式会社
仙台市若林区六丁の目西町8番45号